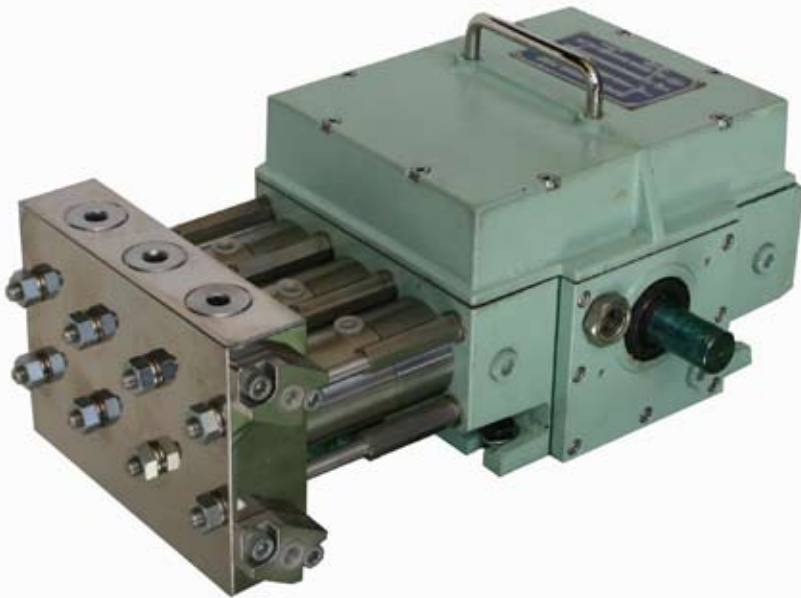


海外発注可 納期相談 企画力自信有 コスト相談 オンライン技術 メイデンジャパン 試作可小ロット 量産対応



無脈動定量ポンプ「無脈動定量スーパーメタリングポンプ」。アキュムレーターが不要

富士テクノ工業 株式会社

# 高性能な次世代ポンプで 世界トップクラスの技術を誇る グローバルニッチ企業へ！

独自の技術を結集させた  
無脈動定量ポンプが高評価

一般的なポンプは、外部から機械的エネルギーを受け流体に圧力を与えて移動させる装置であり、心臓も同じ働きで動いている。だが富士テクノ工業が主に手掛けるのは、どんな環境下でも液体を一定量移動させるという無脈動定量ポンプである。自社製の三連プランジャーポンプを使用し、特許取得済みの特殊カムで瞬時の流量変動（脈動）を消したため、±0.1%以内という世界最高レベルの定量性を誇る。粘度変化や吐出圧力といった諸条件の変化にも強く、安定した容積効率を示している。

無脈動定量ポンプは航空機の燃焼実験、大手自動車メーカーが開発する新型エンジンのノズルテスト等に使われている。燃料をどの角度で入れたら一番燃えやすいか、どうしたら燃費が良くなるか等の研究をサポートする。同社の技術レベルは非常に高く、日本を代表する企業や大学、研究所のみならず、世界中のトップクラスの企業や大学にも製品が導入され、実績を上げている。

混合、ナノバブルの技術で  
さらに精密製品を展開し  
ワールドワイドに活躍

同社は油圧業界から現在主力とする化学、薬学業界へと躍進。最近では幅広い分野でさまざまな商品を展開する。その一つが精密混合技術だ。従来、物質を高精度に混ぜるには、重量を量ってバッチ混合を行っており、混合効率が悪く、大きな場所を必要としていた。ライン混合を行っても、脈動や混合による化学変化で抵抗が変わるため、精度が悪く、安定した混合ができなかった。同社の製品

を使用すると精密混合、噴霧、圧入、コーティングができ、例えばナノの厚みで均一な薄膜を多層に作る、ことができる等用途は豊富だ。液晶に使う偏光板等にも応用されている。

同社ではナノバブルの発生装置も発明し、特許を申請中だ。既にナノバブル装置は存在するが、同社ではより簡単な仕組みを確立した。

ナノバブルは水中に小さな泡を含み、水の抵抗で内部の物質が抜けにくい。例えば水素は気体の中で最も軽く、水に入れると分離されやすいため、活性酸素を酸化還元する水素水の保管容器は非常に高額だった。しかし同社のナノバブル水素水は半年経過しても濃度変化がなく、高価な容器がなくても保管できる。また、ナノバブル水を利用すれば塩分ゼロで海水魚を育てられる等、その活用域は幅広い。同社のこれからのナノバブル技術の展開が楽しみな。

前述の通り同社の販売は世界におよんでいるが、中国の現地法人のほかに、近年欧米、インド、タイ、台湾、韓国等に代理店をおき世界戦略を拡大している。将来的には、闇雲に規模の拡大を求めるとはなく、顧客の要望を真に満たし信頼性の高い製品やサービスを提供。グローバルニッチとして発展をめざしている。



押出機に補助液や塗料等の液体を正確に脈動なく送る定量充填装置『入れ太郎』

## Company Profile

富士テクノ工業株式会社

ISO 9001

大阪22

住所 〒573-0136  
枚方市春日西町2-29-5

TEL 072-858-5251  
FAX 050-7105-1033

設立 昭和35年9月  
資本金 1億円  
従業員 40名  
代表取締役 生信 剛

■主な事業内容  
精密ポンプ製造・販売 等

■主な取引先  
化学製品メーカー、自動車メーカ、  
工作機械メーカ、宇宙航空分野研  
究・開発組織、製薬・バイオテ  
クノロジー企業 等

<http://www.fuji-techno.co.jp>

他社には  
負けない

当社のものでづくり  
セールスポイント

グローバル競争を見据え社内改善  
世界レベルの優良企業へと進化

代表取締役 生信 剛 さん



世界と戦い、新しいものを作り出すためには社内のグローバル化が必要です。“あうんの呼吸”で理解を求めたり、残業が当然だったり日本には独自の習慣があります。一方皆が協力し合える等、長所もある。国籍、性別に関係なく世界中の美点を吸収し国際的な思考で会社の発展をめざします。